

## 経カテーテル大動脈弁置換術における弁輪サイズ計測の精度向上への取り組み

### 研究の意義・目的について

一般的に経カテーテル大動脈弁留置術(Transcatheter Aortic Valve Implantation : TAVI)では、術前に造影CT画像や心エコーを用いて弁輪サイズを計測します。人工弁は、弁輪面積、面積から算出した径、弁尖から冠動脈起始部までの長さなどを考慮して大きさを決めています。

本研究は、経験年数が異なる複数の技師が計測した場合の測定値に与える影響を調べるとともに、測定精度を向上するための方法について検討します。

### 研究方法

本研究は、既に当院で施行したCT画像を用いて、弁輪の面積の値を比較するとともに、その測定位置について検討します。さらに、過去に撮像された当該患者のMR画像をCT画像にフュージョンして計測することが測定精度の向上につながるかなどについて検討する予定です。

### 予測される利益・不利益について

この研究は既に行われた検査結果を使用するため、対象となった患者さんに直接生じる利益はありません。また新たな負担などの不利益もありません。

### 個人情報の保護について

個人情報を同定できるような情報は使用いたしません。また研究の途中においてもこれらの情報が漏れることのないよう細心の注意を払います。

### 患者さんへのお願い

この研究は日常の臨床で既に行われた検査結果を使用します。研究内容の趣旨をご理解いただき、研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。何か疑問点等ございましたら下記の連絡先までご連絡ください。

### 研究結果の公表について

本研究結果は学会等で発表する予定です。

### 費用について

この研究に関して患者様に追加でご負担いただく費用はありません。また謝礼もありません。

### 研究結果の公表について

(公財) 天理よろづ相談所病院 放射線部 紀太 千恵子 (研究責任者)  
電話 0743-63-5611 (内線7421)